

日本原子力学会核燃料部会 第33回核燃料部会総会議事録

日時：平成21年9月17日(木) 12:05～12:50
場所：東北大学 環境科学研究科講義棟 2階 第2講義室
出席者：約20名

1. 部会長挨拶

岩田部会長より冒頭挨拶があった。核燃料部会の活動を活性化するため業務担当者の増強を考えていること、またアジアとの連携を如何にして強化するかについて議論を深める必要性が述べられた。

2. 活動報告

庶務担当から以下報告した。質問、コメント等無く承認された。

(1) 総会：平成21年9月17日(木) 東北大学

(2) 運営委員会：平成21年度第1回 平成21年5月15日(金)
平成21年度第2回 平成21年7月2日(木)
平成21年度第3回 平成21年9月17日(木)

(3) 部会企画セッションプログラム

平成21年9月16日 13:00～17:40 (秋の大会 於：東北大学)[核融合工学部会、材料部会合同]
「燃料および材料に関する日韓セミナー」 座長(京大)小西哲之、(東大)岩田修一、(電中研)園田健

(1) Nuclear Fuel Strategy **講演4件、討論

(2) Scientific and Technological Collaboration for Nuclear Fuel and Materials **講演7件、討論

平成21年9月18日 13:00～14:30 (秋の大会 於：東北大学)[再処理・リサイクル部会合同]

「使用済み燃料からのMA回収とMA含有MOX燃料開発の現状」 座長(電中研)井上 正

(1)再処理技術とMA分離 (JAEA) 森田泰治

(2) FBRサイクル実用化研究における燃料製造技術開発の現状と今後の展望(JAEA) 滑川 卓志

(3)討論

(4) 3部会(材料、水化学、核燃料)合同夏期セミナー ……核燃料としては第24回夏期セミナー
平成21年7月2日(木)～4日(土) 於、島根県玉造温泉「ホテル玉泉」

(5) 研究専門委員会

『先進的原子力システムにおける燃料・材料』研究専門委員会

【主査】(東海大)山脇道夫殿 【設置期間】平成18年4月1日～平成22年3月31日

平成21年8月6日(木) 15:00～18:00 幹事会開催

平成21年10月27日(火) 13:30～16:30 委員会開催予定(於、電中研本部)

2. 平成20年度決算及び平成21年度予算 —— 添付資料御参照

庶務担当から添付資料を基に報告した。コメント質問等無く承認された。

3. 運営委員

庶務担当から下記の運営委員交代と業務担当を紹介した。

(1) 第32回総会(平成21年3月24日)以降の運営委員交代
(関西電力)高島 勇人 → (関西電力)真崎 康行 (H21.7.2付)
(日本原子力発電)松浦 豊 → (日本原子力発電)北嶋 宜仁 (H21.7.13付)
(グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン)伊東 賢一
→ (グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン)草ヶ谷 和幸 (H21.9.17付)

(2) 平成21年度業務担当

担当	H21年度担当者
広報	[北大]佐藤委員
部会報	[日本原電]北嶋委員
国際活動	安部田副部長
国内企画 (横断活動、年会時企画)	[九大]橋爪委員、[NFD]平井委員
庶務幹事 (財務含む)	[MMTL]磯部委員
夏期セミナー幹事	[東大]寺井委員、[GNF-J]伊東委員
部会代表 (部会等運営委員)	安部田副部長
部会代表 (評議員)	岩田部会長、安部田副部長

4. 今後の活動計画

庶務担当から下記の今後の活動計画を説明した。木下氏(電中研)より、国際会議の回し方(運営要領)について質問があり、岩田部会長から、各国際会議の特色(挑戦的な企画、技術/サイエンスの入れ込み)を持たせることの重要性が説明された。WRFPM京都開催に際しては商業主義のANSやENSIには無いベーシックな部分を含めた。山脇先生(東京大)より夏期セミナーの開催方式に関する質問があり、安部田副部長より、3部会合同は3年毎とし、来年は核燃料単独開催であることが説明された。

(1) 会報：第45-1号(平成21年9月発行予定)、
第45-2号(平成22年2～3月頃発行予定)

(2) 講演会：未定

(3) 国際会議：LWR Fuel Performance Meeting 2010(平成22年9月26日～29日、於：Orland) ……Top Fuel2009は、

9/6-9/10開催済み。

(4) 総会：平成22年春の年会時（平成22年3月26日～28日、於；茨城大学）

(5) 運営委員会：平成21年度第4回運営委員会（平成21年12月頃予定）
平成22年度第5回運営委員会（平成22年春の年会時）

(6) 研究専門員会；平成21年10月27日（火） 13:30～16:30予定（於、電中研本部）

(7) 第25回夏期セミナー：核燃料部会単独で夏期セミナーを平成22年度に開催することを計画。詳細は今後決定。

以上

添付資料

核燃料部会 平成20年度収支状況および平成21年度予算案
(単位:円)

		平成20年度予算・実績予想			平成21年度予算案		
		予算	実績予想	備考	予算	備考	
収入	部会配付金	269,000	269,000	学会連絡	267,000	学会連絡	
	論文集売上、掲載料	0	0		0		
	発送料						
	セミナーテキスト売上	0	5,000		0		
	セミナー残金	0	62,618	H20年度夏期セミナー	0	夏期セミナー残金について予算段階での収入計上をせず	
	寄付金・賛助金	一般	0	0		0	
		RM	—	—		1,050,000	RM実行委員会
合計	269,000	336,618	予実差 67,618	1,317,000	RM外：267,000 RM：1,050,000		
支出	会議費	0	0		0		
	通信費、発送費	一般	67,000	87,202	会報発行回数は2回/年。夏版は電子ファイルで配送。H19分支払(43,167)含む。	67,000	会報発行回数は2回/年。夏版は電子ファイルで配送。
		RM	—	—		10,000	RM実行委員会
	消耗品費	0	0		0		
	印刷費	一般	140,000	379,140	会報印刷費。H19分支払(180,600)を含む。	140,000	会報印刷費
		RM	—	—		520,000	RM実行委員会
	講師謝礼、旅費	62,000	17,225	講師への謝金と旅費	62,000	講師への謝金と旅費	
	委員旅費	一般	0	0		0	
		RM	—	—		470,000	RM実行委員会
	管理費配賦額	73,000	73,000	学会連絡	70,000	学会連絡	
	国際会議等支払助成金	0	0		0		
	補助金支出（事）	0	0		0		
	セミナー補助金	0	0		0		
	その他						
	テキスト作成管理	100,000	0		100,000	核燃料テキスト作成管理	
HP管理	80,000	69,250	HP、ML管理。H19分支払(30,000)を含む。	80,000	HP、ML管理		
合計	522,000	625,817	予実差 ▲103,817	1,519,000	RM外：519,000 RM：1,000,000		
年度	収支差額	▲253,000	▲289,199	予実差 ▲36,199	▲202,000	RM外：▲252,000 RM：50,000	

年度末繰越金	1,157,215	1,121,016	予実差 ▲36,199	919,016	RM外：869,016 RM：50,000
--------	-----------	-----------	-------------	---------	--------------------------

以上

過去の総会議事録の一覧はこちらです。

[過去の総会議事録一覧](#)

もどる